

多文化共生事業事例報告会 多文化共生ワークショップ

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）は、自治体や地域国際化協会が実施する多文化共生の取り組みを支援しています。

今回、それらの取り組みの中から優良事例・先進事例を紹介し、他団体の参考としていただくために、事例報告会・ワークショップを開催します。

事業担当者から直接報告が聞ける貴重な機会です。
ご興味・ご関心のある方は、是非お越しください。

日時

8/27

10:30～

申込〆切

8/19

参加費

無料

第1部

10:40～14:15

多文化共生事業報告会

1 多文化共生市民サポーター

大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課 主事 松原 拓位

2 在住外国人のためのセルフケアとピアサポート

(公財)宮城県国際化協会企画事業課 主査 伊藤 友啓
東北大学大学院教育学研究科博士課程 臨床心理士 一條 玲香

3 やさしい日本語での情報発信

横浜市市民局広報課 事務職員 飯村 亮祐

4 多言語防災リーフレット等の作製・普及

(公財)かながわ国際交流財団多文化共生・協働推進グループ 前田 桃子

第2部

14:20～16:35

多文化共生ワークショップ

1 多文化共生ツール品評会

-各団体で持ち寄った多文化共生ツールを他団体へ紹介してみよう-

2 避難所及び多言語支援センターの運営について

(公財)宮城県国際化協会企画事業課 主査 伊藤 友啓
(公財)仙台観光国際協会国際化事業部国際化推進課企画係 主任 菊池 哲佳

3 多文化防災ワークショップ

-防災を通じて多文化共生について考えよう-

(公財)仙台観光国際協会国際化事業部国際化推進課企画係 主任 菊池 哲佳

主催：一般財団法人 自治体国際化協会



多文化共生事例報告会・多文化共生ワークショップ 会場

会場：砂防会館 別館B 3階会議室「穂高」

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

アクセス：

東京メトロ 永田町駅
(有楽町線・半蔵門線・南北線)
4番出口より徒歩1分



事例報告会
&
ワークショップ

参加申込書

(メール又はFAXでお送り下さい)

団体名・所属名	職名	氏名

◆当日は、皆様の団体で過去作成された多文化共生ツールを、5人程度のグループ内で発表いただく“多文化共生ツール品評会”の時間を設けます。

当日、持参いただけるツールがある場合、下記に記載してください。

(例：多言語防災ガイドブック、外国人住民向け生活マニュアル、やさしい日本語による資料…etc)

- ◆ お席に限りがございますため、先着順での受付とさせていただきます。お早めにお申し込みください。
- ◆ 満席等の理由により、ご参加いただけない場合には、自治体国際化協会よりご連絡いたします。以下にご連絡先をご記入ください。

電話：

E-mail：

【お申し込み・お問い合わせ先】

電話：03-5213-1725 FAX番号：03-5213-1742

E-mail：h-kawai@clair.or.jp 担当：河合